2019年度(第53回) 軍事史学会年次大会

日 時:2019年6月1日土・2日日

テーマ: ノモンハン事件八〇周年

場 所:名城大学ナゴヤドーム前キャンパス (1日)

豊川駐屯地・豊川海軍工廠平和公園および周辺史跡見学(2日)

■基調講演:1 日土 11:20~12:10

講師 戸部 良一氏(防衛大学校名誉教授)

演題 「ノモンハン事件の周辺」

■パネルディスカッション「ノモンハン事件八〇周年」

13:30 ~14:30

司 会 稲葉 千晴 氏 (名城大学)

パネリスト 花田 智之氏(防衛省防衛研究所)

齋藤 達志 氏 (防衛省防衛研究所)

笠原 孝太 氏 (日本大学)

戸部 良一氏(防衛大学校名誉教授)

■特別講演:2日日

講師 横山 久幸 氏 (元防衛大学校教授)

演題 「豊川海軍工廠の役割と生産力の実態」

軍事史学会

The Military History Society of Japan

第1日目 1日土 総会・基調講演・パネルディスカッション・個人研究発表

於: 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス

受付開始(北館3階) 10:00~

10:30~11:10 総会(北館3階DN301講義室)

11:20~12:10 基調講演(北館 3 階 DN301 講義室)

講師 戸部 良一 氏(防衛大学校名誉教授)

演題 「ノモンハン事件の周辺」

12:10~13:30 昼食・休憩

13:30~14:30 パネルディスカッション「ノモンハン事件八〇周年」(北館3階 DN301 講義室)

会 稲葉 千晴 氏(名城大学)

パネリスト 花田 智之 氏(防衛省防衛研究所)、齋藤 達志 氏(防衛省防衛研究所)、

笠原 孝太 氏 (日本大学)、戸部 良一 氏

個人研究発表(共通論題、自由論題)(南館4階) 14:50 ∼

 $17:30 \sim$ 懇親会:カフェテリアレストラン MU GARDEN TERRACE(北館1階)

第2日目 2日日 特別講演及び史跡研修

於:陸上自衛隊豊川駐屯地・豊川海軍工廠平和公園・平和交流館・豊川稲荷

 $08:15 \sim$ 受付(名古屋駅太閤口 ゆりの噴水前)

08:30 バスにて名古屋駅発

豊川駐屯地到着、ブリーフィング 午前

特別講演

講師 横山 久幸 氏(元防衛大学校教授) 演題「豊川海軍工廠の役割と生産力の実態」

昼食(駐屯地食堂)

午後 豊川駐屯地 三河史料館 見学~豊川海軍工廠平和記念公園・交流館 見学~豊川稲荷

16:30頃 JR豊橋駅 解散

個人研究発表

部会① 共通論題「ノモンハン事件八〇周年」

司会:花田 智之(防衛省防衛研究所) 14:50~15:30「労農赤軍政治指導本部の報告を使用したノモンハン事件の検討!

15:40~16:20「スペイン内戦と日本――ノモンハン事件との関連――」

等松 春夫 (防衛大学校)

16:30~17:10「第二次ノモンハン事件における、いわゆる無断撤退について――第23師団捜索隊の例を中心に―― |

齋藤 達志 (防衛省防衛研究所)

部会② 自由論題

司会: 広野 好彦 (大阪学院大学)

14:50~15:30「第2次世界大戦期後期の中京圏――地方名望家日記に見る『銃後の社会史』――」 水谷 英志 (会員)

15:40~16:20「名古屋第三師団の戦後――その慰霊と継承――

小島 郁夫 (愛知県庁) 広中 一成 (愛知大学)

笠原 孝太(日本大学)

16:30~17:10「廠窖事件の日本側史料による検証」

司会:淺川 道夫(日本大学)

部会③ 自由論題

14:50~15:30「明治三十七八年作戦経過の概要 |系史料について――幹部学校旧蔵史料を中心に―― | 別所 芳幸(会員)

15:40~16:20「軍艦「筑波 | による初の遠洋練習航海——明治8年(1875年)、なぜ「筑波」は太平洋を渡れたのか——」

大井 昌靖 (会員)

16:30~17:10「リトアニアにおける難民問題 1939-1940 年――杉原千畝との関連で――」

Simonas Strelcovas(シャウレイ大学)

部会4 自由論題

司会:鍋谷 郁太郎 (東海大学)

14:50~15:30「イギリスの『スエズ以東』防衛の動揺——ヨーロッパ統合とオーストラリア軍撤退の狭間で、1972-

74年——

篠崎 正郎 (航空自衛隊幹部学校)

15:40~16:20「1970 年代後半の中性子爆弾欧州配備問題とイギリス外交 |

岡本 宜高(金沢大学)

16:30~17:10「プロイセン人将校と宗派難民たち――17世紀末におけるブランデンブルク=プロイセン軍へのユグ

ノー受け入れ――|

林 祐一郎(京都大学大学院生)



参加申込要領

大会参加には「参加登録」と「参加費の振込」が必要です。下記の要領に従ってお手続き下さい。

参加登録要領

学会ホームページ(https://mhsj.org/)からガイダンスに従って、期日(史跡研修参加の場合は5月16日、大会・懇親会のみ参加の場合は5月24日)までに登録して下さい。インターネットを利用されない場合には、必要事項をご記入の上、郵送またはFAXで事務局へお送り下さい。

○ 注意事項

- 史跡研修は、先着50名で締め切り前でも定員になり次第、受付を終了します。
- 豊川駐屯地への見学申請のため、史跡研修参加者は**氏名・年齢・住所・職業**を必ず登録 して下さい(防衛省・自衛隊関係者も登録をお願いします)。
- 本登録のうち氏名及び所属については、参加者名簿に記載し当日配布します。名簿への 記載に不同意の方は、必ず「参加者名簿への記載」の「不同意」若しくは「名前のみ同意」 をご選択下さい。
- 2日目の史跡研修は、豊川駐屯地に立ち入るため、原則として外国籍の方はご参加頂けません。

国体故国 東東史学会HP

参加登録フォーム

参加費

大会参加費 2,000 円、懇親会費 4,500 円、史跡研修費 3,500 円(昼食代込み)

参加費振込要領

参加登録手続きを完了の上、以下の参加区分に従って下記口座へお振込み下さい。 なお、振込手数料は各人でご負担願います。

参加区分	振込額	締切日	振込先
①大会参加(第1日目のみ参加)	2,000 円	5月24日	三井住友銀行
②大会、懇親会参加(懇親会のみを含む)	総額 6,500 円	必着	恵比寿支店(店番号 656)
③大会、史跡研修参加(史跡研修のみを含む)	総額 5,500 円	5月16日	口座番号 普通 7026717
④大会、懇親会、史跡研修参加	総額 10,000 円	必着	口座名義 軍事史学会大会委員会

○ 注意事項

- 準備の都合上、期限を厳守して下さい。締切日を過ぎた申込は、ご参加頂けないことがございます。
- 振込後のキャンセル、振込額の間違い等による返金には、応じられません。あらかじめご了承下さい。
- 上記口座は専用の口座となっております。年会費の振込みはできません。
- 大会当日の受付には、振込を証明するものをお持ち下さい。

参加登録 (FAX・郵送用) ※電話での申込は出来ません。

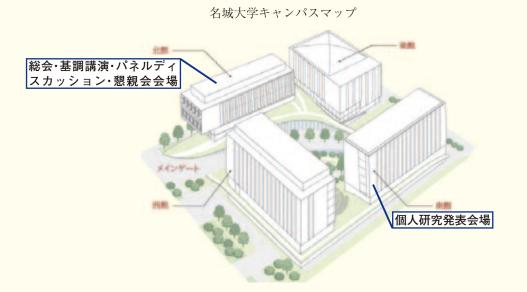
spric 氏名				年齢	
所属				性別	男・女
参加区分	①大会のみ	②大会・懇親会	③大会·史跡研修	④大会、懇親会、史跡研修	
参加者名簿への記載	同意	不同意	氏名のみ同意	(該当に○印)	
連絡先	₹		TEL: ()

会場アクセス

- 第1日目: 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス (〒 461-8534 愛知県名古屋市東区矢田南 4-102-9)
 - IR 中央本線·名鉄瀬戸線「大曽根」駅下車 徒歩約 10 分。
 - 地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車2番出口徒歩約3分。
 - ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅から徒歩約5分

第2日目(集合場所):名古屋駅太閤口ゆりの噴水前

大会会場周辺マップ



名城大学周辺 マップへのリンク



2日目の集合場所:名古屋駅太閤口 ゆりの噴水前



名古屋駅太閤口 ゆり の噴水前へのリンク



• 本大会では、宿泊先の斡旋は行いません。各自で手配ください。

その他

- 今年度の年次大会は、第1日目に限り、総会を除き一般の方もご参加頂けます。奮ってご参加下さい。
- ご記入いただきました個人情報は、本大会の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

お申込・お問い合わせ先



軍 事 史 学 会

〒 162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 544-6 錦正社内 電話 03-5261-2891 FAX 03-5261-2892 URL https://mhsj.org/ E-mail info@mhsj.org